記載例

入林届の写しを速やかに返送するため、全ての項目を漏れなく記載してください

様式第 74 号（細則第 81 条）

入林届（鳥獣の捕獲のための入林届）

（宛先）

○○森林管理署長　殿

提出先の森林管理署名を記載

接受印

鳥獣の捕獲を実施するため、下記のとおり、国有林野に入林したく届け出ます。

（※入林届は、別記１④を参照し、入林日の４業務日前までに提出してください。）

届出年月日	令和○年　○月　○日	（　）内には、国有林の林小班名を記載
入林予定箇所（国有林名・林小班）	３４５２、３４５３（○○国有林×林班い小班）	捕獲対象鳥獣：シカ、イノシシ 捕獲方法（※）：銃器、わな
入林期間	自　令和○年　○月　○日	至　令和○年　○月　○日
入林目的（該当にチェック）	☑ 狩猟（鳥獣保護管理法第 11 条第１項関係） 許可捕獲（同法第９条第１項関係） □ 有害鳥獣捕獲　□ 個体数調整　□ その他（学術研究等） □ 指定管理鳥獣捕獲等事業（同法第 14 条の２関係）	
団体名又は氏名	○○猟友会	

入林の際は、この用紙の写し（接受印が押印されたもの）を携帯してください。車両で入林する場合は、この用紙の写しを点線で折り、点線より上部の面を表にして、車両ごとに車内の見やすい場所に掲示してください。

代表者	氏名	○○　○○	電話番号：000-0000-0000
	住所	○○県○○市○○町１２３４－５	
	メールアドレス	○○○○○@○○.○○.jp	忘れずに記載
	狩猟者登録番号	○○○第○号（銃）、○○○第○号（わな）	

緊急連絡先	氏名	電話番号
	○○　○○	000-0000-0000
	○○　○○	000-0000-0000

【下記１～５を確認の上、右列の□にチェックを入れてください。】

全ての内容を確認し、チェックマーク（✓）を付ける

1　別記１～３を理解しました。	☑
2　銃器を使用できる箇所を区域図等で確認しました。	☑
※当面、署が公表している「立入禁止区域」は、「銃器の使用を制限する区域」と読み替え、その周辺及び登山道等から 300m幅のエリアは、銃を禁止する緩衝区域とします。（銃による止めさしを除く。）	
3　入林の際は、森林管理署等の職員の指導に従います。	☑
4　事故を起こした場合は、一切の責任を負います。	☑
5　これらの必要事項を団体の構成員に周知しました。（団体の場合）	☑

※使用する猟具の種類を記載し、銃器を使用する場合は、具体的な捕獲方法についても併せて記載。